



趣旨

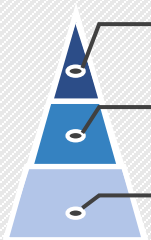
デジタル技術の進展や人口減少などの社会情勢を踏まえ、これまでの「沼津市情報化推進・官民データ活用推進計画」を「沼津市DX推進計画」として刷新し、DX推進の方向性と基本的な考え方を明確にしたうえで、市民の利便性の向上と行政運営の効率化に向けた施策を推進します。

位置づけ

- ・第5次沼津市総合計画における情報化の推進、各施策の展開に向けたDX推進に関する基本的な計画
- ・「官民データ活用推進基本法」に基づく沼津市の「官民データ活用推進計画」

目指す方向性

— デジタルでつなぐ、人・まち・沼津 —



ミッション 【目的・使命】

ビジョン 【目指す姿】

アクション 【行動指針】

デジタル技術を最大限に活用し、市民一人ひとりの暮らしの質を高めるとともに、効率的で持続可能な行政運営を実現し、活力ある沼津を未来へつなぐ

市民にとって：いつでも、どこでも、かんたんに利用できる、一人ひとりに寄り添うスマートな市役所
職員にとって：デジタルの力で業務を再構築し、創造性を発揮できる、働きがいのある市役所

市民中心：常に市民の視点に立ち、利便性の向上を追求します
業務改革：既存の業務プロセスを抜本的に見直し、効率化・最適化を徹底します
持続可能な行政運営：行政全体のデジタル対応力を高め、持続可能な行政運営を実現します

計画期間

令和8年度～令和12年度【5年間】

沼津市DX推進計画における「5つの基本施策」

1 市民サービスのデジタル変革

I. 行政手続きのオンライン化推進

- ✓ 電子申請サービスなどを活用し、簡便に行政手続きを行える環境を整備します。
- ✓ 二次元コードなどの電子決済を拡充します。

II. スマート窓口の実現と利用者支援の充実

- ✓ スマート窓口の業務拡充を検討し、よりスムーズな行政サービスを提供します。
- ✓ スマートフォンなどについて、安心して利用できるサポート体制を整備します。

2 行政運営の業務効率化

I. 業務プロセスの最適化（BPR）の徹底

- ✓ 業務全体のプロセスを整理、改善することで、市民サービスの向上と業務効率化に取り組みます。

II. AI・RPAなど先端技術活用による業務自動化・効率化

- ✓ 各業務の特性に応じて、AIやRPAなどのデジタル技術の活用を積極的に推進します。

III. マイナンバーカードの利活用促進

- ✓ 手続き時の記入簡素化など、マイナンバーカードの利便性向上を図ります。
- ✓ マイナンバーカード交付の円滑化に取り組みます。

IV. 丁寧で分かりやすい広報

- ✓ 最適な広報媒体を活用した情報発信を行います。
- ✓ 研修会の実施等により、庁内全体の広報力向上に取り組みます。

III. ペーパーレス化の推進と文書管理の電子化

- ✓ 業務全体の効率化による電子決裁率の向上と、紙の使用量の見える化によりペーパーレス化を推進します。

IV. テレワークなど多様で柔軟な働き方の実現

- ✓ 様々な事情を持つ職員を対象にモデル事業等を実施し、多様で柔軟な働き方を推進します。
- ✓ テレワーク環境を整備し、運用ルールに基づく適切な運用体制を整備します。

3 デジタル人材の育成

I. 全庁的なDX推進体制の強化

- ✓ DX推進本部を設置し、全庁的なDX推進に取り組み、CIO補佐官等の活用を検討します。
- ✓ デジタルガバメント推進係により、庁内全体のデジタル化を推進します。

II. デジタル人材育成・確保

- ✓ デジタル技術やデータを活用して業務効率化に取り組むことができるDX人材の育成・確保を目指します。

4 デジタル基盤の整備

I. 情報システムの標準化・共通化への対応

- ✓ システム移行作業を推進するとともに、システム移行後の円滑な業務遂行のため、システム運用・保守体制の整備等に取り組みます。

II. 安定・安全なネットワーク環境の整備

- ✓ ネットワーク環境の最適化を進めます。
- ✓ 情報セキュリティポリシーを適切に見直します。

III. データ連携基盤の整備・活用

- ✓ GIS情報やオープンデータの利活用のため、公開データの拡充や公開方法を検討します。

5 地域社会・産業のDX

I. X-Tech NUMAZUの取組

- ✓ AIやICTなどの先端技術を活用したスマートシティの推進に取り組みます。

II. 地域産業のDX支援

- ✓ デジタル技術をテーマとしたセミナーなどにより、DXマインドの醸成を図ります。
- ✓ 関係機関と連携し、オンライン等を活用したきめ細かな支援を行います。

III. 安全・安心なまちづくりの推進

- ✓ 各種ツールを通じた防災・災害情報の提供や、システム機能の拡充等により情報共有体制を強化します。
- ✓ 浸水・排水機場監視体制の自動化を推進します。

IV. 教育DXの推進

- ✓ 教育現場のICT活用スキルの向上を図るほか、新技術導入を推進します。